



センター NEWS

Wakayama
International
Exchange
Center
News

2019年7月発行



南カリフォルニアから和歌山にルーツをたずねて

南カリフォルニア和歌山県人会より2人の日系アメリカ人大学生が和歌山へ来県



田和 けい マディさん & グルーン 香り エミリさん

7月13日(土) グローバル・セミナー「南カリフォルニアから和歌山にルーツをたずねて」を開催しました。

セミナーで2人は写真とともに自己紹介やカリフォルニアについて発表し、その後の交流会では、日本に住むご親戚家族と和歌山県民の方々との交流を楽しみました。

目次

P1 「南カリフォルニアから和歌山にルーツをたずねて」

P2 平成30年度事業報告

P3 新センター長 てくちひろゆき 出口博之からのごあいさつ

「外国人住民が考えた！防災啓発 DVD」

P4 外国人労働者を雇用する企業インタビュー

P5 日本語教室の様子 in (株)インテリックス

P6 WIXAS コーナー

URL : <http://www.wak-kokusai.jp>



日本食を楽しむ2人



平成30年度事業報告(抜粋)

a. センターの維持管理

Wi-Fiの整備、資料や図書の充実、無料コーヒー「ほっとカフェ」(火曜日・金曜日)の提供など、来館者により利用しやすい環境づくりに努めた結果、H30年度のセンター利用者数が前年度より35%増えた。

b. 国際交流に関する活動を実施・支援

「国際交流フェスティバル2018」を和歌山南ロータリークラブと共催により行い、3500名の来場数を得た。次代を担う自立した子どもを育成する「紀州っ子アドベンチャーフェスタ2019」に構成団体として参加した。「インターナショナル・カフェ」復活版イベント、NPO協働事業「日本とアルゼンチン友好120年」記念講演、世界の多様性を体験できる「グローバル・セミナー」、外国語講座「英会話カフェ」などを実施し、好評を得た。また、オーストラリアやカナダチームの合宿への通訳ボランティア派遣、ボランティアによる着物や茶道を体験できる「日本文化理解講座」、様々な「日本語クラス」など、ボランティアの活躍する場が広がった。

c. 国際交流等に関する情報の収集・発信

他の図書館との差別化を図るため国際関係の蔵書を充実させた。センターホームページに適時イベント情報を掲載した。広報誌「和歌山県国際交流センターNEWS」Vol.40～Vol.42を各2500部発行した。

d. 在住外国人等に対する支援業務

相談窓口の運営(英語、中国語、フィリピン語、日本語対応)、外国人のための「専門家による一日相談会」(和歌山市と田辺市)、法テラスの無料法律相談、また日本語学習支援などを行うとともに、新規事業として外国人労働者映像制作に取り組んだ。

e. 在住外国人等に対する防災対策及び危機管理支援業務

近畿地域国際化協会連絡協議会の研究会や研修に積極的に参加し、NHKと共催で外国人のための防災講座「Let's Study BOSAI」を開催した。

f. 海外移住者及び海外県人会に対する支援及び交流事業の実施

海外移住者子弟(南カリフォルニア、メキシコ、ブラジル、ペルーの各県人会)を県内の一般家庭に受け入れ、ホームステイを通じてお互いの国の文化や風俗を理解し、移住先国と日本との相互理解を深めた。

g. 指定管理者自主事業

世界人権デーにあわせ「人権セミナー」を実施し、協会スタッフの企画によるWIXASセミナー「移民と和歌山」、「バリ舞踊」、「留学・ワーキングホリデー」などをテーマに開催した。

新センター長 出口博之 からのあいさつ



みなさん、はじめまして。

わたしは 出口博之 と います。 2019年4月から 和歌山県

国際交流センターの センター長 を しています。

よろしく お願いします。

わたしたち 国際交流協会 (WIXAS) は、 1990年11月から 活動しています。 30年のあいだ、和歌山県の 国際交流 のために、 また 和歌山に すんでいる 外国の人を 助けるために 活動してきました。 和歌山に 来ている 外国の人は、 ことば・民族・国が ちがいます。 わたしたちは みなさんのための 地域や 社会を つくるために がんばってきました。

今年から、日本では 特定の技能(とくべつなぎじゅつ)をもつ 外国の人を たくさん 受け入れようと しています。 これは 新しい ことです。 わたしたちも、和歌山に来る 外国の人のために いろいろなことを したいと 思います。

外国の人や ボランティアの人、 学校の先生、 会社の人 など、 みなさんを サポート します。 みなさんのための 地域をつくるために もっと がんばりたいと 思います。

ですから、わたしたち WIXAS に 「もっと こうしてほしい」、 「こんなことも やってほしい」という意見を 言ってくると とてもうれしいです。

これからも みなさんと いっしょに がんばっていきたいです。

防災啓発DVD「BOSAI GUIDE」を制作!

公益財団法人和歌山県国際交流協会(WIXAS)は、8カ国語(やさしい日本語、英語、韓国語、中国語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語)の「外国人住民が考えた!防災啓発DVD」を制作しました。

このDVDは、外国人住民に災害の怖さや日本で起こる可能性の高い災害を知り、日頃の生活の中で防災意識を高めていただこうと、外国人住民の視点から防災啓発映像を作成しました。

南海トラフ大地震がこの30年の間に起こる可能性が高い中、日頃から準備する物やもし起こった時の行動などを映像と各言語(字幕スーパー)で説明をしています。

このDVDを観たい方はWIXASまでご連絡ください。

連絡先: 和歌山市手平2丁目1-2

公益財団法人和歌山県国際交流協会

073-435-5240 (担当: 木村まで)



和歌山県内の外国人労働者を雇用する企業インタビュー



株式会社 インテリックス (和歌山市里 174 番地の 1)

‘気持ちの良い人間関係＝生産能力向上’



代表取締役
きむら あきひと
木村 明人 氏

企業連携型日本語教室スタート

国内最大級の生産キャパシティを有する自社縫製工場をもつ株式会社インテリックスは、ベトナム人技能実習生を20名雇用しています。その実習生のための住居を本社内に整備したり、蚩狩りなどのイベントを企画したり、和歌山になじんでもらうしかけをたくさん実施されてきました。そして、このたび会社の全面的バックアップのもと、日本語学習支援のため、和歌山県国際交流センター日本語ボランティアのメンバーで組織する和歌山にほんごの会 NAGOMI と連携し「企業連携型日本語教室」をスタートしました。

Q：事業内容を教えてください

A：良質なオーダーカーテンを手頃な価格で届けたいという思いから、オーダーカーテン業界初の SPA (Specialty store retailer of private label apparel) を導入。生地企画デザインから工場での縫製加工、直営店販売、全国の小売店への卸売販売、取付施工まで自社で行うことで、均一価格提供を実現しました。また販売では、均一価格高級オーダーカーテンショップ「ジャストカーテン」直営店舗を全国13店舗で展開しています。弊社では従業員の84%が女性で、男女問わず全従業員が活躍してもらえる社内環境を整えています。

Q：メイド・イン・和歌山のカーテン作りにかける思い

A：和歌山での一貫したものづくりと、和歌山の地場産業である捺染工場と連携し、新商品の開発を進めております。地元発の当社のカーテンを全国にむけて発信していきたいと考えています。

Q：外国人実習生受け入れについて

A：地元雇用+実習制度の活用として、11年前に第1期生の外国人実習生の受け入れを始めました。現在、実習生としてベトナムから来てもらっている彼女達と日本人スタッフとは互いに尊敬し助け合いの出来る良い関係を築いています。ものづくりにおいて、人と人との良い関係を作ることが良い製品作りにつながると考えています。彼女達に良い製品を作ろうという気持ちになってもらうために、良い関係性を作ることが最も大切だと考えています。従業員310人を抱える組織において、彼女たちを含めた社内のコミュニケーション力をあげ、より働きやすい環境を作るため、今回企業連携型日本語教室を実施する事を考えました。

Q：和歌山における多文化共生について

A：今後和歌山県においても外国人労働者はますます増えていくと思います。「多文化共生」について、例えば外国の方とコミュニケーションをする中で何か差異を感じた時、相手に対して「それはおかしい」と捉えることはおかしいと思います。日本の常識は海外では通用せず、反対に日本はおかしいと思われていることもある。そういう点から考えれば、まずは相互理解・異文化理解に努力することだと思います。

☆☆・☆☆・☆☆ 日本語教室の様子 in インテリックス ☆☆☆・☆☆・☆☆



インテリックスで働く外国人の皆さんは、土曜日の午後を利用して日本語学習に熱心に取り組んでいます。皆さんとても積極的に授業に参加されていました。



日本語学習支援者のインタビュー

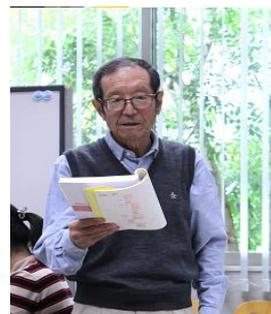


ねごろ ゆうこ 根来 祐子 さん

語学を勉強し始めたことがきっかけで日本語教育に興味を持ちました。日本語教師養成講座を受講し、現在日本語ボランティアとして活動し10年になります。学習者にとって「日本語学習は楽しい」と思ってもらえるような授業を目標にしています。

まつした ひろし 松下 宏 さん

高校の教師をしていた頃、留学生に日本語指導をすることになったことがきっかけで日本語教育に関わり10年になります。日本語教育は、相手のための「おもてなし」という意味ではなく、ふれあいの中で深く心に入るような日本語のコミュニケーションがとりたい、そんな日本語教育であるべきだと考えています。



和歌山にほんごの会 NAGOMI 代表 あおき ゆうこ 青木 優子 さん

家庭の事情で早期退職して間もなくの頃、ボランティア日本語教員養成講座が開かれることを知りました。受講後、留学生への日本語ボランティアがきっかけとなって日本語教育に関わり12年になります。和歌山にほんごの会NAGOMIでは日本語学習支援のほか、生活に必要な日本語や方言、社会ルール、防災講座などのほか、日本文化や行事の紹介・体験・交流パーティーなども行っています。地域で生活する外国人の生活が楽しく豊かになり「和歌山へ来て良かった、和歌山に住んで良かった」「みんな同じ地球に住む仲間なんだなあ」と思ってもらえるようメンバーと協力して活動を続けています。



日本語学習者のインタビュー

インテリックスで働く **グエン テイ リウ**さんに聞いてみました！
「会社がとても好きで、仕事は難しかったですが、日本人スタッフの方々がやさしく、慣れることができました。ずっと日本に住みたいと思っています。そのためにもっと勉強したいです！」



NEW

WIXASコーナー



Wakayama International Exchange Association



日中交流奨学事業イベント

6月23日(日) 中国 四川省出身の講師 王静氏及び中国茶高級茶芸師 津田美起子氏をお招きし、「楽しもう!中国茶 はじめの一步」を開催しました。

お茶にまつわる色々な興味深いお話、6種類の中国茶の試飲など、奥深い中国茶の世界を存分に堪能することができました。



WIXAS 賛助会員の皆様へ

新設の「WIXAS コーナー」を賛助会員の皆様にご利用していただきたいと思います。皆様からのイベント案内やお知らせ、語学講座のご案内、また活動の様子などをぜひこのコーナーでご紹介ください。(詳細はお問い合わせください。)

現在の WIXAS 賛助会員数

(2019年6月30日現在)

個人会員数	16
法人会員数	3
団体会員数	4



ご協力ありがとうございました!

皆様からの会費は県民の皆様と外国人との交流や外国人の支援、未来を担う人材の育成などの事業に活用されています。

◎公益財団法人和歌山県国際交流協会(WIXAS)は 賛助会員を募集しています。

和歌山県内の各分野での国際交流活動、国際相互理解及び国際協力を促進するとともに、在住外国人への支援を推進しています。ことは、民族、国境を越えて誰にでも開かれた地域社会づくりを図り、ひいては国際社会の平和と発展に寄与することを目的に活動しています。

ぜひ当協会の活動にご賛同ください。

《賛助会員》会費 個人 3,000 円/年、団体 10,000 円/年
法人 30,000 円/年

★特典★：イベントのご案内/情報誌の配布など

〒640-8319

和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 8F

TEL : 073-435-5240 / 073-423-5717

FAX : 073-435-5243 URL: <http://www.wixas.or.jp>



和歌山県国際交流センター
〒640-8319

和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 8F

TEL: 073-435-5240

FAX: 073-435-5243

開館時間:

水曜日・祝日を除く 毎日 10:00~18:30

URL: <http://www.wak-kokusai.jp>